



指揮
戸田雅之

指揮
神尾昇

スズキ
中島晶子

シャープレス
奥大樹

ピンカートン
嶋田言一

蝶々夫人
佐藤智恵

祝 (株) ムジカ・チェレステ 設立10周年

Musica Celeste

オーケストラ・コンサート Vol.3

& エンタメ・ちょいすりリリース記念

2024年9月10日[火]

18:30開場 / 19:00開演

渋谷区総合文化センター大和田 さくらホール大和田
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21

入場料

自由席：4,800円（税込）
学生席（自由席）：2,400円（税込）

お申込み

チケットペイ
〈クレジットカード決済もしくは現金精算、ファミリーマートでチケット受取〉

https://www.ticketpay.jp/booking/?event_id=51013



[主催・公演・ご協賛・チケットに関するお問い合わせ]
株式会社ムジカ・チェレステ
<https://musica-celeste.com/>
Tel: 03-6804-9702
E-mail: info@musica-celeste.com



第一部

指揮：戸田雅之

ベートーヴェン：交響曲第3番 変ホ長調 op. 55
「英雄」

Beethoven: Symphony No.3 E flat major, Op.55
"Eroica"

第二部

指揮：神尾昇

プッチーニ：オペラ「蝶々夫人」 ハイライト
Puccini: Opera
"Madame Butterfly"

STORY

時は明治、長崎の芸者である蝶々さんは、女衞のグローの斡旋でアメリカ海軍の軍人ピンカートンの妻となる。「次に駒鳥が巣を作る頃には戻る」と言い残して本国に戻ったピンカートンを、蝶々さんは息子とともにひたすら待ち続ける。そして3年後、彼はアメリカ人の妻を伴って長崎に戻ってきたとき、全てを惜った蝶々さんは、息子の将来を考えて彼をピンカートンに託し、自身は武士だった父の形見の短刀で自害してしまう。世界中で観客の涙を誘う途な愛を貫いた美しくも悲しい物語。(オペラ「蝶々夫人」ハイライト)

演奏予定曲：愛の二重唱-Love duet" *Bimba dagli occhi pieni di malia*"、ある晴れた日に-Aria" *Un bel di vedremo*"、手紙の二重唱-letter scene" *Ora a noi*"、花の二重唱-Duetto dei fiori" *Scuoti quella fronda di chiliegio*"、悲しみの三重唱-Terzetto" *Povera Butterfly*"、さようなら愛の家よ-Aria" *Addio, fiorito asil*"、ああ、私のかわいい坊や-Aria" *Tu, tu, piccolo Iddio*"

CAST



第一部
指揮 戸田雅之

1954年広島県出身。15歳の時にベートーベンの田園交響曲を聴いて以来クラシック音楽に傾倒。しばらくは鑑賞のみだったが、20歳の時からピアノを、25歳の時からヴァイオリンを習い始める。サラリーマン稼業との兼ね合いで途中中断を余儀なくされたが、60歳定年退職を機に音楽に専念。2018年5月から、今回主催のムジカ・チェレステ社でしばらく指揮のレッスンも受けた。オーケストラを指揮するのは今回で6回目。(内3回はムジカ・チェレステ・オーケストラ)



蝶々夫人
ソプラノ 佐藤智恵

岡山県出身。株式会社ムジカ・チェレステ代表取締役。チェレステ・スタジオ松岡オーナー。東京音楽大学卒業。同大学院科目等履修生修了。世界の歌曲、オペラ、オペレッタ、ミュージカルや映画音楽、歌謡曲など幅広いレパートリーをもつ。カーネギーホールにソロデビュー。エンターテインメント・クラシック®を追求しながら、日本のオペレッタ界の第一線で活躍。主役や主要キャストとして、また作品理解や表現力において常に高い評価を受けている。エンターテインメント・クラシック系の常設劇場設立を目指し、歌・踊り・演技に、企画・プロデュースもできる稀有な存在。

プロフィールLit.Link
<https://lit.link/satochie>



シャープレス
バリトン 奥大樹

洗足学園音楽大学声楽コース卒業(2021年度特別選抜生及び前田記念奨学生)。昭和音楽大学大学院音楽芸術表現専攻オペラ卒業。これまで声楽を小原一穂、千葉英二、牧野正人の各氏に師事。また、ベルカントアトリエ声楽勉強会にて木村雄太、渡辺正親両名のレッスンを受講。レハール作曲「メリー・ウィドウ」サンプリオッシュ役(日本語上演、抜粋)、フォーレ作曲「レクイエム」のバリトンソリスト等、朗読劇「天守物語」で近江之本桃六役、「銀河鉄道之夜」にナレーション及び、学者役を務める。小野友葉子プロデュース若手オペラ歌手グループ「I BOCCIOLI」メンバー



第二部
指揮 神尾昇

香川県小豆島出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学指揮科に再入学。首席で卒業。声楽を鈴木寛一氏、指揮を故佐藤功太郎氏に師事。同大学では、新設された音楽堂にて初の卒業式を記念する、オペレッタ「こうもり」の総監督を務めた。2005年5月から6月にかけてルーマニアで行われた「第一回ペラ・バルトーク国際オペラ指揮者コンクール」において、最終ラウンドを持たずして「審査員特別賞」を受賞。受賞者披露のガラコンサート「カルメン」では終幕を指揮し、その模様は回営放送でも放送された。



ピンカートン
テノール 嶋田言一

ニューヨーク州立シラキュース大学芸術学部卒業。田口興輔、M.ウルビ、藤原章雄、牧野正人の各氏に師事。「第九・テノールソロ」「服部和彦作無伴奏六重唱・イリスの風」「カヴァレリア・ルスティカーナ・トリッドゥ」「ホフマン物語・ホフマン」「埼玉オペラ協会 こうもり・フロッシュ」「群馬オペラ協会 こうもり・プリント」「日本オペラ振興会 スーパーオペラ紅天女・権左/魅惑の美女はデスゴッテス・ヤクザの兄貴分/ニングル・堺および医者」「劇団鳥獣戯画神さまあなただの番番でず・ベニスの商人・ダンシングオールドデイズ・不知火嵐1/2/3など」「夏の祭典ナホレターナ競演00~23年連続出演」その他、記念コンサート等に出演多数。オリジナル楽曲・映像「蜜柑」ネット発信中。日本オペラ協会正会員 藤原歌劇団準団員。北海道出身。



スズキ
メゾソプラノ
中島晶子

上野学園高等学校音楽科卒業。当時はピアノ専攻。大学から声楽に転科し上野学園大学音楽学部音楽学科声楽コース卒業。同大学音楽専攻科修了。二期会オペラ研究所 第60期 修了。モーツアルテウム音楽大学夏期国際音楽アカデミーにてドイツリートのクラスを受講しディプロマを取得。これまで「メリー・ウィドウ」「ブラシコヴィア、マルゴ」「ルクセンブルク伯爵」「ココソフ伯爵夫人」「塵笛」侍女口、童子II役等を演じる。これまで声楽を庄智子、吉田伸昭、K.ジャーノット、合唱指揮を古橋富士雄、松村努の各氏に師事。現在都内にてボイストレーナー、ピアノ講師、児童合唱の指導と合唱指揮者として活動中。(株)And Vision支援アーティスト。

スタッフ

プロデューサー 佐藤智恵
舞台監督 五十嵐優
照明 針谷あゆみ
制作 株式会社ムジカ・チェレステ
共催 エンタメ・ちょいす



Musica Celeste
オーケストラ

ムジカ・チェレステ登録アーティストおよびエンタメ・ちょいす登録アーティストで構成されたオーケストラ。フレッシュな若手から数々の演奏をこなしてきたベテランまで、個性豊かかつ素晴らしい技量を持ち合わせるアーティストで構成されています。クリエイティブチームによるアレンジ楽譜にも定評があります。定期的な主催コンサートからコンベンションでの演奏など、幅広いシーンで活躍しています。

理想のアーティストをちょいすしよう！
<https://entame-choice.com/>
7月リリース予定

